

春のダウン エリ・ソデ汚れに強い味方

らくらくスプレーで油性汚れはもちろん水性汚れも対応 ドライ・水洗いOK シワや輪ジミも起りにくい

いよいよ春の衣替えシーズンが到来。全国的に厳しい寒さが続いた今冬とあって春に期待する反面、気になるのはひと冬着られた重衣料の汚れ具合。特に主力商品のダウンジャケットのエリ・ソデ汚れは手強い相手であり、毎年、頭を悩ます問題だ。そこで、AMG有馬義(エイエムジー)株式会社(東京都品川区/電話03-3771-1122)では、前処理剤「エキスパート」と専用の自動スプレーシステムを組み合わせた「エキスパート・簡単スプレーシステム」による前処理の労務軽減を提案中。昨年9月の販売開始直後から多くのクリーニング店が採用し、高い評価を得ている。システムの特徴である▽楽々、簡単、スピーディー▽油性汚れ、水性汚れの両方に対応▽ドライ、水洗いどちらでも濯げる▽シワや輪ジミが起りにくい、などが支持を獲得した。ユーザーから喜びのコメントが幾つも寄せられている。以下にレポートをまとめた。

大阪(有)讃岐屋 繊維選ばず汚れ落ちが良い 仕上げ担当者から驚きの声も

水洗いでも、ドライでも、水性、油性の汚れでも基本、繊維を選ばずに使えて、汚れ落ちが良いとは(有)讃岐屋(大阪府寝屋川市)の藤谷新社長。仕上げの担当者からも「びっくりするくらいきれいになっている」と言われるほど話す。社長自身、特に効果があると思ったのが、ポリエステルやナイロン系のダウンジャケット。エリやソデ口の汚れには非常に効果があった。専用のスプレーを使って噴霧するだけでなく、とてもシンプルな使い



讃岐屋の藤谷社長

方、また汚れがひどい場合や水溶性のシミには、ブラシで叩いて処理すればいける点が大いに重宝している模様だ。

生産性が格段に向上

石川(株)宮崎クリーニング

このほかにも、ベージュ系の綿パンツも挙げた。こうした商品は、あまり擦り過ぎると白けることがあるため、エキスパートなら繊維と汚れに

生産性が格段に上がった。生産性が格段に上がった。生産性が格段に上がった。生産性が格段に上がった。



うになった。専用のスプレーは使い勝手も良い。ダウンなど高単価が見込める衣替え商品は狙い目だけに明確な差を打ち出すことにもなる。今年も春が楽しみと話している。

後処理も半分以下に

和歌山(有)マミークリーニング

(和歌山県和歌山市、森本真司社長)で工場スタッフを努めている元畑圭司さんは、ポリエステル・ナイロン素材などのジャケットのエリやソデの汚れがものすごく落ちるようになったと話す。

AMGの前処理剤 ユーザーレポート

サツパリ感も出せた

愛知 クリーニング豊栄

クリーニング豊栄(愛知県豊橋市)の城所嘉和社長は、現状の油污の汚れ落ちに不満があり、試みに使用してみたところ



かダブルクリーニングをしてみたが、エキスパートを試したところ簡単な吹き付けとブラシの処理でシミ抜きと同レベルの処理ができるようになった。びっくりした、との談。



付けて水洗いしてみると今まで落ちなかった古いシミも良く落ち、全体的にサツパリ感も出せた。お客からも「きれいなスプレーで簡単スピーディーに前処理できる」と好評です。

前処理でドライ洗浄の流れでシミ落ちる。ほか、岐阜県のアクリーニングでは今までシミのある商品はシミ抜き機



近年流行りのダウンジャケットは、ワンシーズンに1回ぐらいしかクリーニングに出さない人が多い。そのため、エリ・ソデの汚れが非常に強力になっている。

工場でも①ダブルクリーニング②ササラ掛け③後処理シミ抜き(ガン等)の処理などを行っているが、強力な汚れを落とすには二度の洗い・乾燥といった手間や、生地が劣化する懸念もある。専門技術が必要だし、手間も掛かる。汚れが広範

困たと処理も難しく、仕掛け品になったり、納期・アッセンブルにも影響が出る。こんな悩みが解決する商品が春はたくさん入荷している。まさに工場は大変な状況となっている。

前処理の労務軽減 エキスパート簡単スプレーシステム

この問題を解決するのには、エキスパートの前処理システム。ダウンジャケットやジャンパー、コートなどの汚れに、前処理剤エキスパートを専用の自動スプレータンク(5L)で吹き付けてドライで洗うだけで良いのが大きな特徴。ドライ洗いは、生産性が格段に上がる。

良いと導入店からも声が出ている。シミ抜き機での処理と比べても、専門知識や技術が必要ないこと。パートさんの簡単な処理できれいになり、生産性が格段に上がる。

セーターに付着した点のシミなどにも効果的